

京浜小児在宅連携研究会・川崎市の小児在宅医療を考える

2020年 1 月23 日(木) 19:00~21:00 参加費: 500円

場所: 川崎市医師会館 神奈川県川崎市中原区小杉町3-26-7

開会の辞

川崎市小児科医会 会長 鈴鹿 隆久 先生

『京浜小児在宅連携研究会について』 国立成育医療センター 中村 知夫 先生

情報提供

『経腸栄養剤の最近の話題』

株式会社
大塚製薬工場

19:00~19:15

Session I: 在宅療養後方支援病院としての役割

座長 栗木台かわぐちクリニック 院長 川口 文夫 先生

講演 I

『在宅移行を目的に当院に転院になった
医療的ケアを要する児4例』

川崎市立川崎病院 小児科 部長 土橋 隆俊 先生

19:15~19:35

Session II: 災害時の小児在宅療養支援について

座長 日本小児科学会災害対策委員会委員長 帝京大学医学部附属溝口病院
小児科 教授 井田 孔明 先生

講演 II-1

『災害対策マニュアル作成から見た地域連携の重要性
~災害対策における栄養管理の重要性についても~』

国立研究開発法人 国立成育医療研究センター
総合診療部 在宅診療科 医長

中村 知夫 先生

19:35~20:15

講演 II-2

『川崎市の小児医療における災害対策と問題点』

聖マリアンナ医科大学 小児科 新生児分野 病院教授
北東 功 先生

20:15~20:55

閉会の辞

川崎協同病院 副院長 高村 彰夫 先生

尚、当日はご参加頂いた確認のため、ご施設名、ご芳名のご記帳をお願い申し上げます。

ご記入頂きました個人情報、本会の出席者の確認及び次回のご案内の為に主催関係者のみで使用し、その他第三者に提供することはありません。また、適切に管理し、使用目的達成後に速やかに廃棄致します。何卒、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

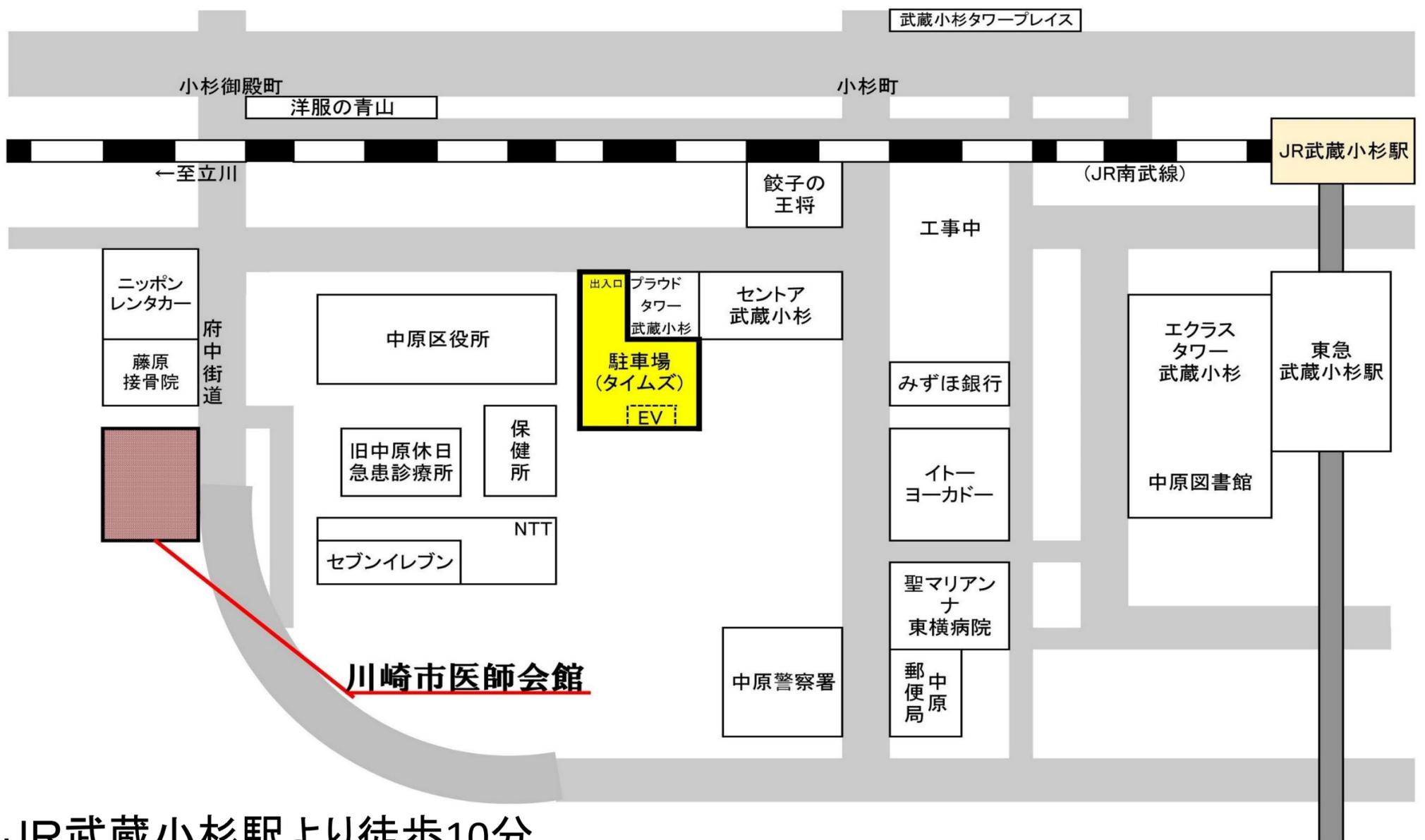
申し込みFAX番号
03-5217-5977
 (株)大塚製薬工場 東京支店行き

会場の都合上、**2020年1月16日(木)**までに必要事項をご記入の上、FAXでご連絡ください。
 ※ 定員を超えた場合、お申し込みをいただいてもご参加できない場合があります。

京浜小児在宅連携研究会・川崎市の小児在宅医療を考える会

施設名	
参加者氏名	
参加者の所属・職種等	[<input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> 薬剤師 <input type="checkbox"/> 栄養士 <input type="checkbox"/> ()]
連絡先 (電話番号)	

会場アクセス



JR武蔵小杉駅より徒歩10分